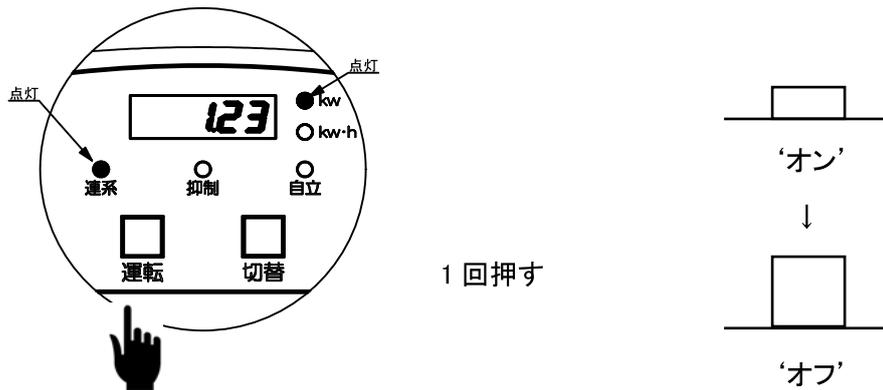
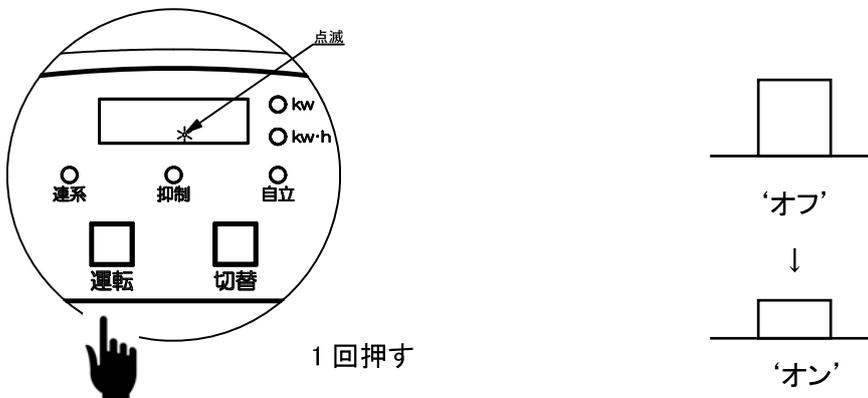
(ダイヤモンド電機　DPC-45A,DPC-45B　パワーコンディショナ取扱説明書より)

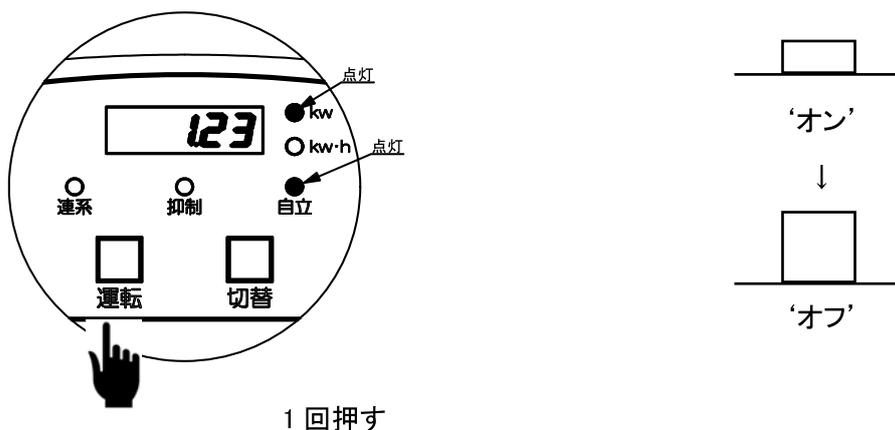
2-3. **連系運転モードから自立運転モードへの切替方法（停電時）**

自立運転では、停電などにより電力会社様から電力が供給停止された場合、太陽電池で発電した電力を自立運転コンセントに最大 1500W (AC101V　最大 15A)供給します。

①運転スイッチを'オフ'にしてください。

②太陽光発電用漏電ブレーカを'オフ'にしてください。

③運転スイッチを再度'オン'にしてください。数秒後に自立ランプ（橙）が点灯し、自立運転を開始します。

④自立運転を停止させる場合は、運転スイッチを'オフ'にしてください。

●自立運転モード時、表示部には自立運転コンセントに接続した機器の消費電力を表示します。
　自立運転コンセントに何も接続していない場合、表示部には'　0.00'を表示します。

●翌朝に停電が回復していない場合、運転スイッチを'オン'から'オフ'にし、再度'オン'にすると
　自立運転を開始します。

> 注意）
> 　動作表示ランプの自立ランプ（橙）が点滅することがあります。
> 　また、明け方、夕方など太陽電池の発電量が少なくなっている時、点滅と点灯を
> 　くり返すことがあります。どちらも待機状態を示しており故障ではありません。